

SAPPORO

スポーツバリアフリー の開催結果について

～ 暫定拠点の開設を見据えた専門的ソフト機能の試行と検証 ～

令和8年度第2回（仮称）札幌市障がい者スポーツセンター外部有識者検討会議 資料

R8.7.29（水）札幌市スポーツ局

SAPPOROスポーツバリアフリーの目的と特色



01. 運動・スポーツの促進

障がいのある方が自分に合った運動やスポーツを「始める・続ける」を促進する。

- 区体育館・プールの開放
- 多くの体験種目の提供
- 専門人材による相談対応



02. 支える人材の育成

パラスポーツを支える支援者の裾野を拡大する。

- ボランティアの積極的な活用
 - ※ 開催当日の午前中に、初従事となる方を対象として、ボランティア養成講習会を実施。
- 専門人材からの直接指導

開催の概要

📅 第1回 開催概要

日時

R8.5.30（土） 12:00～16:00

会場

札幌市西区体育館・温水プール

（競技室・体育室・プール一部・多目的室）

種目

相談デスク（面談・徒手動作等）

バランス&柔軟性（マット等） / 運動あそび
ラン&ウォーク / バッティング / バスケット / 卓球
フライングディスク / ボッチャ / ダンス
ピククルボール / 水中ウォーキング・アクアビクス



📅 第2回 開催概要

日時

R8.6.07（日） 12:00～16:00

会場

札幌国際交流館

（体育室・ライラックホール・プール一部・ロビー）

種目

相談デスク（面談・動作検査等）

バランス&柔軟性（バランスボール等）
ピククルボール / ボッチャ / ダンス / 卓球
水中ウォーキング・アクアビクス



📢 広報周知

チラシ・ポスター・SNS・ホームページ・関係団体の広報誌・ケーブルテレビ・

マスコミリリースなど、クロスメディアを実施。

🤝 企業連携（協賛）

株式会社 明治

スポーツドリンクの提供（参加賞）

JCOMマーケティング株式会社

ケーブルテレビでのcm（静止画）放映

前回開催を踏まえて整理した目的別の課題と今回の改善策



01. 運動・スポーツの促進

～相談対応の効果検証～

抽出した課題

相談後の種目体験状況や効果（課題解決）を追跡・把握する仕組みの不足。

今回の改善策

- ・アンケートに追跡項目を設けてデータを蓄積。
- ・相談対応者（理学療法士）が記入する「アセスメントシート」を新設。各ブース指導員との情報共有ツールとして活用。



02. 支える人材の育成

～ボランティアの対応力～

抽出した課題

現場対応の偏り：講習会を実施したものの、経験値の違いにより、障がい特性への配慮や役割把握に戸惑うボランティアが見られた。

今回の改善策

実地研修の追加：理念に関する座学講習に加え、実際の体験種目を用いた実地解説などを実施。



参加者の実績(人数・障がい種別内訳)

【総参加者数(5/30実績)】

26名

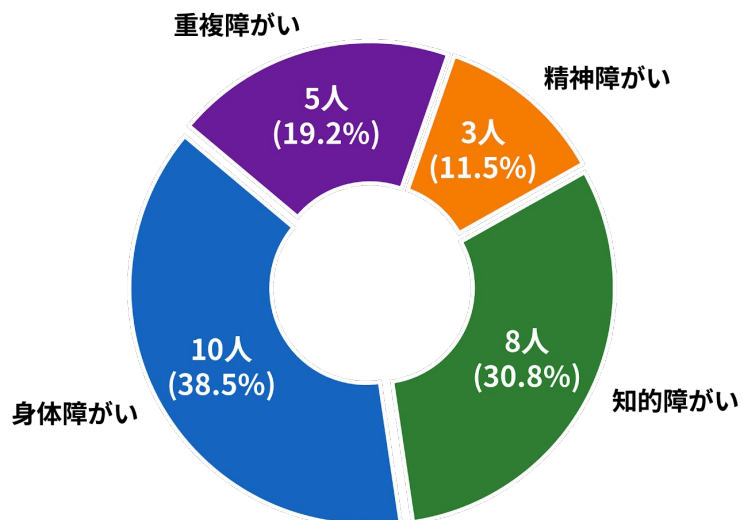
【総参加者数(6/7実績)】

24名

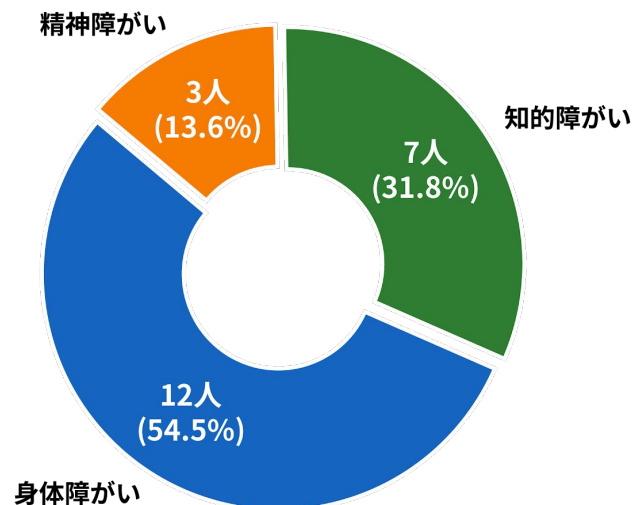
参加者の大半は身体障がいのある方と知的障がいのある方

身体障がいと知的障がいで全体の約 8割。精神・重複障がい層も約 2割存在するため、感覚過敏や混雑に配慮した「落ち着ける休憩スペース」などのソフト面の工夫を継続することが必要と考えられる。

【障がい種別構成割合 (5/30実績)】 (N=26)



【障がい種別構成割合 (6/7実績)】 (N=22)



※ 本データは参加者および介助者記入の受付シートに基づく集計結果。一部未記入に伴い、総参加者数とグラフの集計数に一部不一致あり。

参加者の実績(年代別内訳)

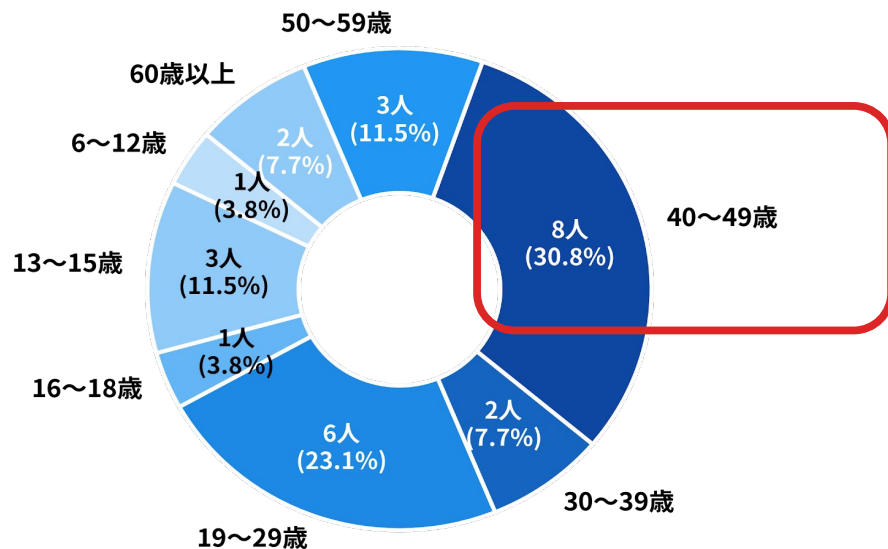
成人・シニア層の参加者が多数(実績の約 6割)

全体の約6割が40代以上、12歳以下の学齡児は両日とも若干名となった。

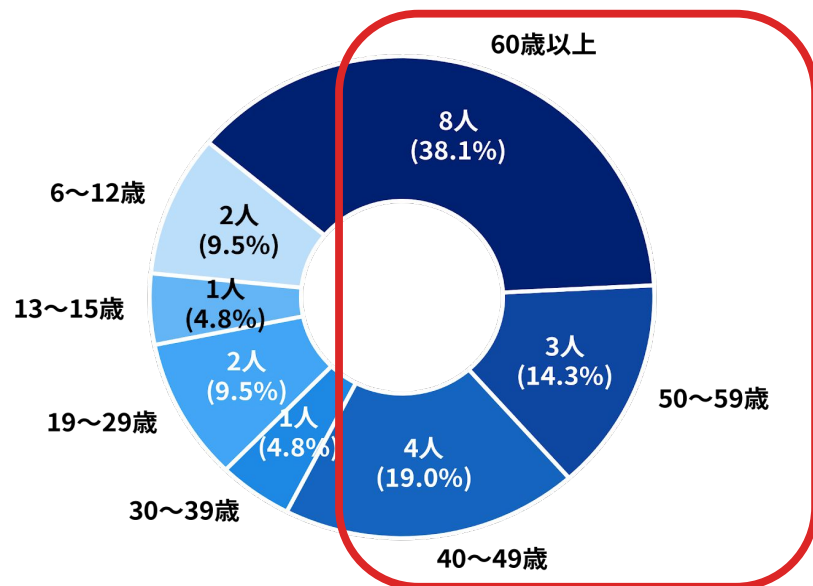
5/30は小学校の運動会時期と重なったこと、6/7は日曜日であったため、前回開催時に見られた児童デイサービス事業所などの団体利用がなかったことが影響していると考えられる。

※参考: 前回(R 7.12開催)は、参加者の約半数が 18歳以下の知的障がい児・者。

【年代別参加者割合 (5/30実績)】 (N=26)



【年代別参加者割合 (6/7実績)】 (N=21)



※ 本データは参加者および介助者記入の受付シートに基づく集計結果。一部未記入に伴い、総参加者数とグラフの集計数に一部不一致あり。

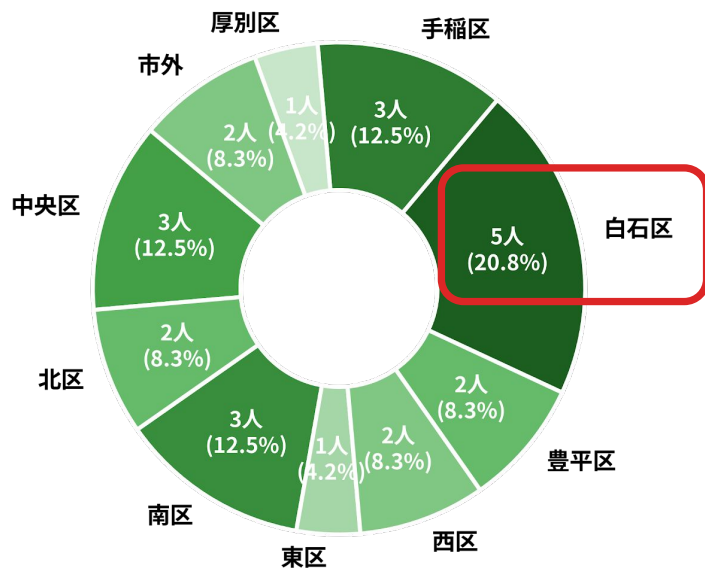
参加者の実績(居住地別内訳)

両日ともに白石区在住者の参加数が最多

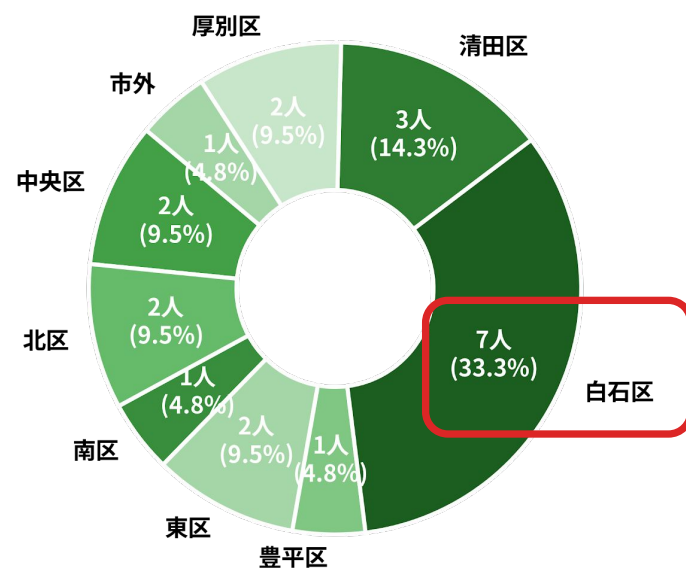
白石区在住者は自区開催の 6/7(白石区)と他区開催の 5/30(西区)の両日も高い参加率。

両日程の開催情報を記載した同一のチラシで広報したため、柔軟に日程選択が可能になったほか、白石区は地下鉄東西線沿線を中心とした交通の要所であり、西区開催(東西線での直線的な移動等)にも足を延ばしやすかったと考えられる。

【居住区別参加者割合 (5/30実績)】 (N=24)



【居住区別参加者割合 (6/7実績)】 (N=21)



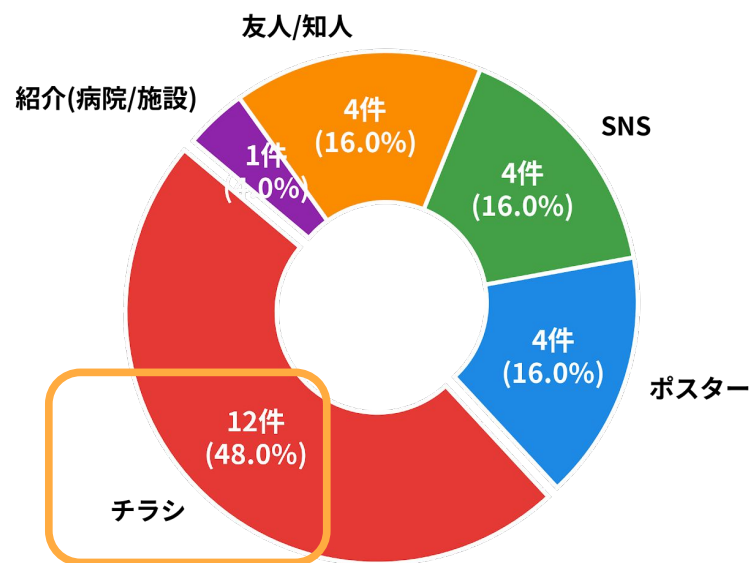
※ 本データは参加者および介助者記入の受付シートに基づく集計結果。一部未記入に伴い、総参加者数とグラフの集計数に一部不一致あり。

参加者の実績(情報の入手経路)

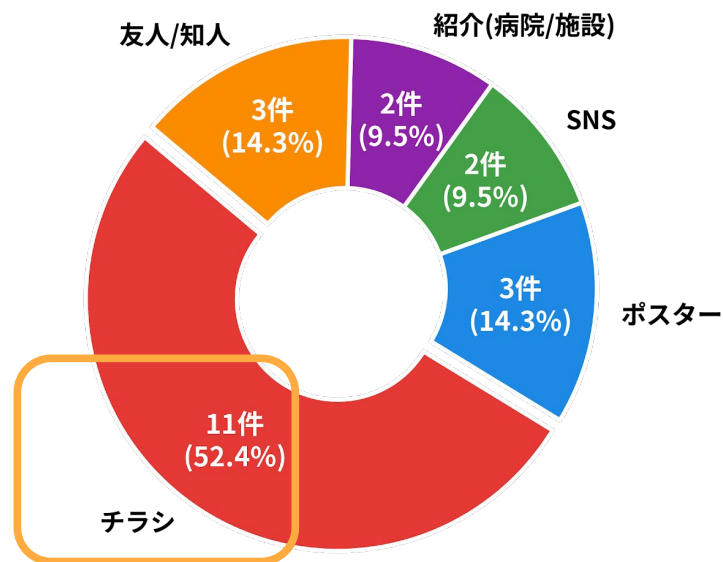
プッシュ型広報の重要性

チラシが約半数であり、医療機関・福祉施設などを通じたチラシの手渡しが来場に最も直結していると考えられる。「日常的に接する施設でのチラシ」「SNSの流れてくる情報」「知人の勧め」など、受動的な情報接触を信頼して行動されている傾向にあると考えられる。

【情報入手経路の構成割合（5/30実績）】（N=25）



【情報入手経路の構成割合（6/7実績）】（N=21）



※ 本データは参加者および介助者記入の受付シートに基づく集計結果。一部未記入に伴い、総参加者数とグラフの集計数に一部不一致あり。

参加者へのアンケート結果（満足度の理由）

高い満足度の理由は「バリエーション豊富な提供種目」、「専門人材の相談・サポート」

「体験種目が多い」「自分に合った種目があった」「専門的なアドバイスが役立った」が上位を占めた。

相談デスクでの個別アセスメントにより、一人ひとりの身体状況・障がい特性に適合した種目へと確実に誘導できたことが、参加者の高い納得感・達成感に直結したと考えられる。

Q この体験会を「よかった」と思う方は、その理由を教えてください【複数回答可】

	5/30開催分	6/7開催分
体験できる種目の数が多い	15	12
自分に合った種目があった	9	14
専門的なアドバイス（相談デスク）が役に立った	11	7
サポートしてくれるスタッフがいる	12	14
会場までの交通アクセスが良い	6	6
その他	1	0

参加者へのアンケート結果(相談対応の効果)

専門職への相談のニーズと実践における高い有効性

参加者の6割(32名)が相談デスクを利用。9割以上が提案種目を体験し「自分に合う」と高評価。不安を解消し安心な体験へ繋がった。満足理由も「自分に合う種目」「助言の有用性」が上位であり、専門職による個別サポートの有効性が実証された。

5/30(土)参加者 回答

Q 相談デスクを利用しましたか。

はい	いいえ	未回答
17	3	6

Q 相談デスクで勧められた種目を体験してみましたか。

実際に体験した	体験しなかった	未回答
16	0	1

Q 相談デスクで勧められた種目は、自分に「合っている」と感じましたか。

とても合っている	ある程度合っている	あまり合っていない	よくわからない
12	3	0	1

6/7(日)参加者 回答

はい	いいえ	未回答
15	7	2

実際に体験した	体験しなかった	未回答
13	0	2

とても合っている	ある程度合っている	あまり合っていない	よくわからない
11	4	0	1

次回以降の開催における主な改善点など①

目的01 運動やスポーツを『始める』・『続ける』



アセスメント シートの更 新

現 状

- 参加者の状態が可視化。指導員の適切な助言や高い満足感に寄与。
- 知的・精神障がいなど多様な特性に対応した評価軸の拡充など運用性の向上が期待できる。



対応の方向性

- 「認知」や「心理・行動面（感覚過敏や安心感）」など多角的にアセスメントできる項目へ拡張
- 現場の記述負担の軽減の工夫



資源マップ の試作

- 継続的に運動やスポーツへつながっていくような、分かりやすい情報提供の仕方が必要。



- 地域の障がい者スポーツに取り組む団体やスポーツ教室などの情報を見える化した「パラスポーツ資源マップ」を試作

次回以降の開催における主な改善点など②

目的01 運動やスポーツを『始める』・『続ける』



効果検証のための調査

現 状

- 参加者が継続的な運動などの取り組みに繋がったか、客観的に検証する仕組みがない。



対応の方向性

- 参加者への追跡アンケート調査などを実施

目的02 支える人材の育成



ボランティアの育成体系

現 状

- 個々の経験値による対応力のばらつきや現場での役割把握は、引き続き対応が必要。



対応の方向性

- 段階別研修プログラムの体系化とマニュアル整備など

相談対応における補助ツールやボランティアの育成体系などを整理して、
暫定拠点の取組に活用！

今年度の開催スケジュール

第1回

5.30

(土) 12:00～16:00

西区体育館
温水プール



第2回

6.7

(日) 12:00～16:00

札幌国際交流館



第3回

9.12

(土) 12:00～16:00

西区体育館
温水プール



第4回

11.28

(土) 12:00～16:00

西区体育館
温水プール

